

1 授業の約束

- ① 休み時間のうちに、授業の道具を机の上にそろえます。授業に必要ないものは、机の中にしまいます。
- ② チャイムが鳴り終わると同時に、学級代表委員が号令をかけ、授業を開始です。
- ③ 授業に関係のないおしゃべりはしません。発言は先生の指示があってからにしてください。
- ④ 筆箱の中に、鉛筆（シャープペン）・消しゴム・赤ペン・青ペンを必ず入れておきます。
- ⑤ 宿題が出たときは、必ず必要な教材を持ち帰ってください。
- ⑥ 忘れ物に注意。忘れた場合は必ず先生に報告します。
- ⑦ 先生が説明しているとき、誰かが発表しているときは、そちらを向いて聞くことに集中します。
- ⑧ 板書（先生が黒板に書いたこと）は、必ずプリント・ノートに書き写します。

2 プリントの作り方、取り方

- ① 授業プリントと単元シートを授業で使います。プリントが1枚ごとに、単元シートの振り返りを記入し、単元の内容が終わったら単元シートのまとめを記入してください。
- ② 余裕のある人は、先生の説明や、疑問に思ったことなどを余白に書き込むと、学習の効果が上がります。
- ③ 定期考査の前や受験勉強で見直したときに、学習したことが思い出せるプリントが良いプリントです。
- ④ プリントは各学期にチェックを行います。その際は番号順にして提出してください。なお、無いプリントやプリントに空欄等がある場合は評価が下がります。

3 家庭学習の仕方

- ① 社会科のあった日は、家に帰ってノートに学習内容を書き出してみましょう。その後、プリントを開いて、自分の書き出した内容に補足や修正をしましょう。その際に、間違っていた部分を消しゴムで消すのではなく、二重線等を記入して、自分がどこを間違っていたかを確認できるようにしましょう。その間違っていた所が、自分が十分に理解できていなかった大事な所です。わからないところがあったら、次の日、先生に質問しましょう。
- ② 地図帳をながめたり、歴史の本（漫画もあり）や新聞を読んだり、TVのニュース番組や旅番組を見たりするのも、社会科の勉強になります。世の中のいろいろなことに興味を持ち、考えてみましょう。

4 学習の評価について

＊ 評価は次の3観点です。授業中の行ったすべてが評価対象になります。

「知識・技能」 … 授業中の作業、提出物、プリント、定期考査など

「思考・判断・表現」 … 授業中の発言・発表、提出物、プリント、定期考査など

「主体的に学習に取り組む態度」 … 振り返りシート、授業態度、授業中の発言・発表、提出物、プリントなど

5 その他

社会科は暗記教科ではなく、考える教科です。考えるために日々いろいろな事に疑問や関心を持ってください。